

ものづくり現場の基本

1994年制作

本体価格	全5巻 140,000 円 (テキスト、トレーナーマニュアル各1冊付)
	各巻 28,000 円 (テキスト1冊のみ付)
	追加テキスト 1冊 1,500 円
	追加トレーナーマニュアル 1冊 2,000 円

●監修
実践経営研究会

●ご覧頂きたい方
製造業の製造部門に配属される新入社員、
新入社員を迎える製造職場の上司、管理職

このビデオは、製造現場に必要な基本的な知識、ものづくりの大切さ、製造部門の位置づけ、製造現場に欠かせない「品質、納期、原価」や「5S」などを正しく理解させながら、製造部門のスタッフとして誇りを持ってもらうこと、つまり「やる気」を持って製造の仕事に携わってもらうことを狙いとしています。

内容も、新入社員研修はこうあるべきだ… というような一方的かつ押し付けのものでなく、日ごろから製造現場で実践している基本的な事項をしっかりと押さえながら、無理なく、自然に学べるように心掛けました。



第1巻 企業の目的と製造部門の役割 [30分]

主な項目：学校と企業の違い、企業の目的と仕組み、製造部門の目的と役割

新入社員研修には欠かせない学校と企業の違い、企業の目的と仕組み、製造部門の目的と役割、その目的を達成するための方法について学びます。

第2巻 より良い製品を作るための基本 [30分]

主な項目：より良い製品を作るための要素、Q（品質）、D（納期）、C（原価）

企業が利益を生み出すためには、製造部門においていかに良い製品を作るかということが重要なポイントになります。その基本となる「品質・納期・原価」について学びます。

第3巻 製造部門の5S実践 [30分]

主な項目：製造現場のムダ・ムラ・ムリ、5Sの進め方の基本、5Sを効率よく進めよう。

品質、納期、原価を向上させるための基本として、何をしなくてはならないかを考えます。そして、製造現場における5S（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）について具体的な事例を見ながら学び、その実践方法についても学びます。

第4巻 製造部門の改善と管理 [30分]

主な項目：なぜ改善が必要か、改善を上手に行う（5W1H、QCサークル）、PDCAを実施する、作業標準

製造部門ではより良い製品を作るために常に改善が必要です。改善計画を立てるための5W1H、改善活動の基本であるQCサークル活動、さらに改善を行う場合の基本であるPDCAサイクルについて具体的な事例を見ながら学びます。

第5巻 明日への飛翔 [30分]

製造現場で活躍している先輩達からのメッセージを中心に、新入社員が持っている不安を取り除き、期待をふくらませながら、製造という仕事に対する「やる気」を促す構成になっています。